



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 T Y K
 コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 牛込 伸隆
 (氏名) 北原 譲

TEL 0572-22-8151

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,901	△2.1	422	44.4	208	△57.4	△191	—
28年3月期第1四半期	5,008	△1.9	292	△21.9	489	19.6	273	0.1

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △377百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 733百万円 (64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△4.28	—
28年3月期第1四半期	6.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
29年3月期第1四半期	34,420	—	25,504	—	66.7	—	514.28	
28年3月期	34,682	—	25,935	—	67.3	—	522.70	

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 22,950百万円 28年3月期 23,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	1.00	—	1.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,040	△10.5	470	△13.1	590	△18.0	300	6.8	6.72
通期	19,450	△3.3	1,010	△20.7	1,250	△7.6	640	△1.4	14.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	45,477,000 株	28年3月期	45,477,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	849,942 株	28年3月期	849,942 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	44,627,058 株	28年3月期1Q	44,630,032 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済対策を背景として雇用や所得環境の改善が見られ、円高・株安の進行による不安定要因が依然残るものの、緩やかながらも景気回復基調が継続しました。一方海外においては、米国・欧州においては個人消費は引き続き堅調ではあるものの、新興国の経済鈍化による懸念などもあり、先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります国内鉄鋼業界におきましては、当第1四半期連結累計期間における粗鋼生産量は前第1四半期連結累計期間比1.3%増の2,620万トンとなり、7四半期ぶりの増加となりました。このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えをもとに売上増加と収益向上に全力で取り組んでまいりました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化も進めてまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は49億1百万円（前年同期比2.1%減）、利益面では、営業利益は4億22百万円（前年同期比44.4%増）、経常利益は2億8百万円（前年同期比57.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億91百万円（前年同期は2億73百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

国内の売上高は34億23百万円（前年同期比5.4%減）となりました。また、セグメント利益は3億89百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

②北米

北米の売上高は5億90百万円（前年同期比10.5%増）となりました。また、セグメント利益は0百万円（前年同期は22百万円の損失）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は6億29百万円（前年同期比5.8%増）となりました。また、セグメント利益は40百万円（前年同期比25.3%減）となりました。

④アジア

アジアの売上高は1億27百万円（前年同期比22.7%減）となりました。また、セグメント利益は13百万円（前年同期比51.1%減）となりました。

⑤その他

その他の売上高は1億31百万円（前年同期比36.4%増）となりました。また、セグメント利益は34百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、3億43百万円増加し、206億6百万円となりました。その主な要因は現金及び預金の増加（5億79百万円）によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、6億5百万円減少し、138億13百万円となりました。その主な要因は、株価下落に伴う投資有価証券の減少（5億21百万円）によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、1億68百万円増加し、89億15百万円となりました。その主な要因は、賞与引当金の増加（2億10百万円）によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、4億30百万円減少し、255億4百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少（2億35百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月20日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,444,394	8,023,760
受取手形及び売掛金	6,800,963	6,693,510
製品及び外注品	2,681,204	2,611,853
仕掛品	1,251,767	1,247,878
原材料及び貯蔵品	1,810,929	1,666,122
その他	298,340	388,154
貸倒引当金	△24,402	△25,058
流動資産合計	20,263,198	20,606,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,130,021	2,103,334
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	1,574,532	1,519,925
土地	4,783,112	4,771,367
その他(純額)	270,652	286,474
有形固定資産合計	8,758,319	8,681,101
無形固定資産	66,978	64,003
投資その他の資産		
投資有価証券	5,362,024	4,840,428
その他	312,565	308,823
貸倒引当金	△80,546	△80,546
投資その他の資産合計	5,594,043	5,068,705
固定資産合計	14,419,341	13,813,810
資産合計	34,682,540	34,420,032

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,119,271	1,158,659
短期借入金	4,197,847	4,185,461
未払法人税等	174,328	81,075
賞与引当金	322,697	533,075
その他	654,001	700,187
流動負債合計	6,468,145	6,658,458
固定負債		
繰延税金負債	72,786	45,816
役員退職慰労引当金	663,573	672,218
退職給付に係る負債	1,468,659	1,467,604
その他	74,232	71,487
固定負債合計	2,279,252	2,257,127
負債合計	8,747,397	8,915,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,680	2,462,680
利益剰余金	17,993,070	17,757,311
自己株式	△163,787	△163,787
株主資本合計	22,689,963	22,454,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	771,475	713,641
為替換算調整勘定	△134,943	△216,896
その他の包括利益累計額合計	636,532	496,744
非支配株主持分	2,608,646	2,553,498
純資産合計	25,935,142	25,504,446
負債純資産合計	34,682,540	34,420,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,008,446	4,901,247
売上原価	3,823,563	3,596,506
売上総利益	1,184,883	1,304,741
販売費及び一般管理費	892,039	882,000
営業利益	292,843	422,741
営業外収益		
受取利息	2,209	1,416
受取配当金	69,716	62,538
為替差益	96,153	—
不動産賃貸料	18,807	18,911
その他	19,129	6,362
営業外収益合計	206,016	89,228
営業外費用		
支払利息	5,918	5,497
為替差損	—	294,925
不動産賃貸原価	3,305	3,060
その他	4	23
営業外費用合計	9,228	303,507
経常利益	489,631	208,462
特別利益		
固定資産売却益	24	3,183
投資有価証券売却益	201	—
特別利益合計	226	3,183
特別損失		
固定資産廃棄損	1,616	750
投資有価証券評価損	—	437,073
特別損失合計	1,616	437,824
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	488,241	△226,178
法人税等	172,913	△13,921
四半期純利益又は四半期純損失(△)	315,328	△212,256
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	41,531	△21,124
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	273,796	△191,132

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	315,328	△212,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	350,725	△62,226
為替換算調整勘定	67,332	△102,987
その他の包括利益合計	418,057	△165,214
四半期包括利益	733,385	△377,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	675,744	△330,920
非支配株主に係る四半期包括利益	57,640	△46,550

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,618,537	534,387	594,765	164,597	4,912,287	96,159	5,008,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	702,449	619	5,293	767	709,130	230,447	939,578
計	4,320,986	535,006	600,058	165,365	5,621,417	326,607	5,948,025
セグメント利益又は損失(△)	356,560	△22,656	53,979	27,306	415,189	27,813	443,002

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	415,189
「その他」の区分の利益	27,813
セグメント間取引消去	△51,454
全社費用(注)	△98,703
四半期連結損益計算書の営業利益	292,843

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,423,287	590,366	629,217	127,262	4,770,133	131,113	4,901,247
セグメント間の内部売上高又は振替高	657,205	742	8,413	—	666,361	221,254	887,615
計	4,080,492	591,109	637,631	127,262	5,436,494	352,368	5,788,862
セグメント利益	389,054	923	40,330	13,357	443,666	34,079	477,745

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	443,666
「その他」の区分の利益	34,079
セグメント間取引消去	36,794
全社費用(注)	△91,799
四半期連結損益計算書の営業利益	422,741

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。